

# 社会保険労務士試験合格を目指して

## 先輩たちは、どうやって学習したの？

社会保険労務士とは、人事労務管理や社会保険のスペシャリストとして活躍する国家資格で、企業内の有資格者としても、独立開業しても活躍できる人気の高い資格です。資格取得を目指す人が多いですが、試験の合格率は1割弱と大変難しい資格でもあります。その難関を突破した先輩たちに、学習方法やコツを聞いてみました。



### 【在学中】

- 配本されたテキスト学習で基礎知識を得る
- 社労士受験対策講座（通学スクーリング）を受講
- 問題集（市販のものを自身で入手）を解く
- 積極的にスクーリングに参加する
- 関連サイトをチェックする ※
- 学生会、SNSの受験グループへ参加して、他の受験生や既に資格登録している方との交流の機会を積極的にもつ

#### おすすめの関連サイト ※

##### ■厚生労働省

<https://www.mhlw.go.jp/index.html>

##### ■日本年金機構

<https://www.nenkin.go.jp/>

##### ■全国健康保険協会（協会けんぽ）

<https://www.kyoukaikenpo.or.jp/>

### 【卒業後】

- 全科目をおさらいする  
科目数が多いので不得意科目をつくらないことが肝心。
- 法改正の要点を確認する  
専門学校などで開催されている「法改正の要点」講座に参加したり、インターネットを利用して最新情報を確認しておく。  
改正項目は特に出題されやすいポイントとも言えるので、要点をしっかり押さえておく。
- ひたすら過去問演習  
最低3回は繰り返し過去問にチャレンジ。出題傾向を把握することが合格の鍵。  
社労士過去問アプリなどを活用して、スキマ時間も上手に活用。
- 模擬試験にチャレンジ  
本番試験は時間配分が命！ 当日焦らないよう試験形式や時間割に慣れておく。
- 興味を持ち続ける  
関連サイトのチェック、同じ志をもつ仲間との声のかけあいなど、モチベーションの維持を。
- とにかく時間をつくって勉強！  
仕事や家事で忙しいかもしれませんが、早朝、通勤時間、土日や休日などをフル活用。  
「時間がない」ではなく「時間をつくる」努力を。



## 社会保険労務士試験 受験 8月下旬（年1回実施）

社会保険労務士試験を受験するためには、受験資格が必要です。受験資格は、主に「学歴」「実務経験」「試験合格」に分けられます。自由が丘産能短期大学を卒業した方は、受験資格を得ることができます。

### 主な受験資格（抜粋）

- ◆ 学校教育法による大学、短期大学、専門職大学、専門職短期大学若しくは高等専門学校（5年制）を卒業した者又は専門職大学の前期課程を修了した者
- ◆ 上記の大学（短期大学を除く）において一般教養科目と専門教育科目等との区分けをしているものにおいて一般教養科目36単位以上を修得し、かつ、専門教育科目等の単位を加えて合計48単位以上の卒業要件単位を修得した者
- ◆ 労働社会保険諸法令の規定に基づいて設立された法人の役員(非常勤の者を除く)又は従業者として同法令の実施事務に従事した期間が通算して3年以上になる者
- ◆ 国又は地方公共団体の公務員として行政事務に従事した期間及び行政執行法人（旧特定独立行政法人）、特定地方独立行政法人又は日本郵政公社の役員又は職員として行政事務に相当する事務に従事した期間が通算して3年以上になる者
- ◆ 司法試験予備試験、旧法の規程による司法試験の第一次試験、旧司法試験の第一次試験又は高等試験予備試験に合格した者
- ◆ 行政書士試験に合格した者

※その他の資格や詳細は、社会保険労務士試験オフィシャルサイト <https://www.sharosi-siken.or.jp/> にてご確認ください。